

観光の経済効果を高める 政策シミュレーション

～釧路市における観光消費の経済効果はこれだけ伸ばせる！

●観光消費の経済効果を高めるためには

観光消費の経済効果は、「観光客数」と1人当たりの「観光消費」、そして観光産業の「地元調達率」を掛け合わせて算出されます。これらをバランス良く増やしていくことが、持続的な観光産業の発展につながります。

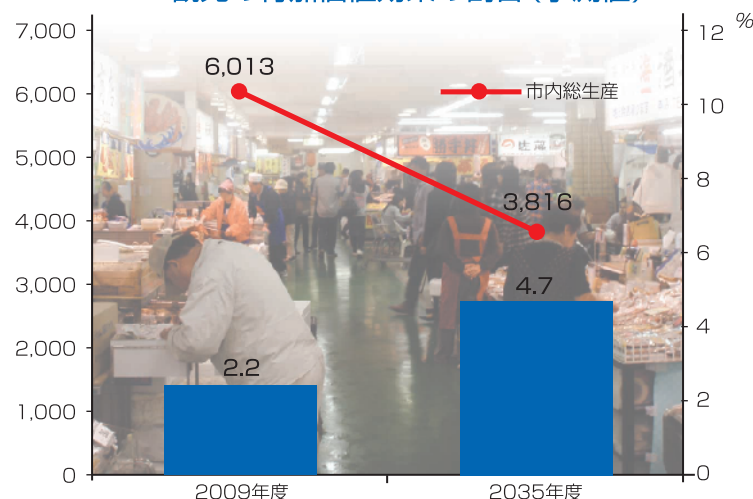
観光消費の経済効果 基本的な考え方

観光客数 (何人来たか?) × 観光消費 (いくら使ったか?) × 地元調達率 (地場産品の活用)

●観光産業が釧路市の基幹産業に

それでは、釧路市が観光振興に力を注ぐことで、どれだけの経済効果の伸びが期待できるのでしょうか。『観光振興ビジョン』に示す戦略に沿って3つのケースの政策展開を想定し、期待される経済波及効果の増分を試算したところ、付加価値効果が47億円増加して178億円になることがわかりました。2035年度までにこうした伸びが実現すると、観光消費がもたらす付加価値効果は市内総生産の4.7%を占めることになります。

【グラフ⑩】市内総生産に占める
観光の付加価値効果の割合(予測値)



観光の政策効果シミュレーション

【政策効果シミュレーション①】
食の魅力アップで観光消費増

「食」の地元調達率が **1** 割増
食べ歩き客が **2** 割増

経済波及効果 **25** 億円増加
付加価値効果 **12** 億円増加
雇用誘発効果 **188** 人増加

【政策効果シミュレーション②】
MICE&インバウンド倍増

MICE・外国人客が **2** 倍に
ビジネス客の **2** 割がもう **1** 泊

経済波及効果 **34** 億円増加
付加価値効果 **17** 億円増加
雇用誘発効果 **273** 人増加

【政策効果シミュレーション③】
観光客の滞在促進

観光客の **2** 割がもう **1** 泊
通過客の **2** 割が市内に宿泊

経済波及効果 **35** 億円増加
付加価値効果 **18** 億円増加
雇用誘発効果 **285** 人増加

釧路市内で進む 観光関連産業での取り組み

～地元調達率の向上につながる取り組みや国際会議等の誘致活動が展開

宿泊施設や飲食店、土産店など、釧路市内の観光関連事業者では、地場産品を積極的に活用しようという気運が高まってきています。地元食材を活かした名物メニューの開発、地場産品の地域ブランドの確立、貴重な自然資源を活用した体験メニューの開発など、「地元調達率」の向上につながる取り組みが目立ってきています。

一方で、来訪者を増やす取り組みも進められています。釧路市では、国際会議などMICEの誘致活動に積極的に取り組んでいます。「ラムサール条約第5回締約国会議」(平成5年)や「第1回日中韓観光大臣会合」(平成18年)など、世界規模の国際会議が開催された実績を活かして、国内外から多彩な人々が集う街を目指します。

釧路市における観光の経済効果向上につながる取り組み

●北のガレット

～地元食材を活かした名物メニューの開発



漁業や酪農業で知られる釧路管内ですが、「そば」の栽培も盛ん。この「そば」を活用した名物メニュー「北のガレット」(そば粉のクレープ)の開発が進み、

今では釧路市内の複数の飲食店で食べることができます。認知度はまだそれほど高くありませんが、旬の地元食材をふんだんに盛り込んだこのメニューは観光客にも好評です。

●釧路ししゃも

～地場産品の地域ブランドの確立

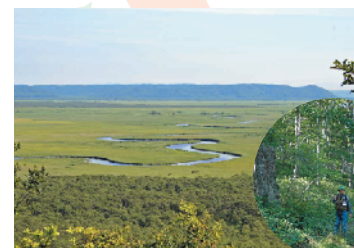
さまざまな魚種が水揚げされる釧路港。中でも「ししゃも」は漁獲量日本一!「釧路ししゃも」をもっと知って食べてもらおうと、地域ブランド確立の取り組みが進んでいます。11月に開催される「釧路ししゃもフェア」では、料理店で旬の釧路ししゃもを活かした創作料理が提供され、土産店では赤いパッケージの釧路ししゃもが店頭に並びます。



●宮島岬ガイドツアー

～貴重な自然資源を活用した体験メニューの開発

釧路プリンスホテルでは、貴重な自然の残る釧路湿原内の社有地を活用して「宮島岬ツアー」を開発。タンチョウ営巣地として天然記念物に指定された、許可なしでは入れないエリアを歩いて巡ります。岬から望む釧路湿原の眺めは、まるで航空写真のよう。釧路湿原やちの会の自然ガイドが同行して、釧路の自然の魅力を伝えます。



●MICE誘致の取り組み

～釧路市の強みを生かした来訪促進

釧路市では、MICEの誘致を観光振興の重点課題として位置づけています。MICEとは、国際会議や展示会、見本市といった、国内外から沢山の人が集うイベントの総称。最大約1,600人収容可能な観光国際交流センターや、大規模ホテルの集積といった強みを活かして、釧路市観光推進室を中心に誘致活動を展開しているところです。

